

アートマイル国際協働学習カリキュラムモデル

単元のねらい	<ul style="list-style-type: none"> 自己紹介や壁画の共同制作を通して、相手を理解し自分の思いを伝えることができる(コミュニケーション) 交流相手を通してステレオタイプでない生の異文化に接し、相手を理解することができる(異文化理解) 自分たちの地域や文化を調べて伝えることで、自分たちの良さを再認識することができる(自文化理解) テーマについて調べたことや考えたこと、人に伝えたい思いを絵で表すことができる(表現)
--------	---

◎6月～7月は交流準備期間、9月に海外パートナー校との協働学習をスタートします。

	段階	学習活動	ねらい	教科・領域
6月	導入 テーマ 下調べ 4～6h	1) オリエンテーション ・ワークショップ体験など 2) アートマイル作品を鑑賞する ・ホームページ/ゲストティーチャー 3) テーマを決め、下調べをする ・ビデオ/図書/インターネット	<ul style="list-style-type: none"> 世界と自分たちのつながりに気づく 壁画制作・国際交流への意欲を高める 環境、異文化、食など交流テーマについて関心を深める 	図工・美術 国語
7月	情報収集 2～3h	1) 学校や地域を紹介できる資料を集める ・校外活動/カメラ・ビデオ 2) 外国語で自己紹介を練習する ・ALT/地域の外国人の方	<ul style="list-style-type: none"> 自分たちの学校や地域の特徴を新聞やビデオにまとめて外国語を使って紹介する 外国語を学ぶ必要性を実感する 	外国語活動
9月	自己紹介 4～6h	1) 自分・学校・地域を紹介する ・自己紹介カード/ビデオレター ・電子フォーラム/TV会議	<ul style="list-style-type: none"> 相手と出会い、仲間意識を育てる 相手の学校や地域の特徴を知り、自分たちの特徴を再認識する 	外国語活動 技術・家庭科 国語
10月	テーマ 協働学習 4～8h	1) テーマに沿って自分の国や地域・相手の国や地域を調べる ・図書/インターネット ・校外活動 2) 調べた内容を報告・共有する ・電子フォーラム/TV会議	<ul style="list-style-type: none"> 交流相手と共通のテーマについて掘り下げて調べる 相手が理解できるように内容や表現方法を考える 壁画のメッセージを一緒に考える 	社会科 国語 外国語活動
11月	構図決め 3～5h	1) 構図と制作分担を決める ・電子フォーラム/TV会議 2) 下絵をデザインする	<ul style="list-style-type: none"> 壁画の制作意図・構図を提案し、交流相手の意見と調整する 構図に合わせて制作分担を考える 日本側の下絵をデザインする 	特別活動 図工・美術
11・12月	日本側制作 6～8h	1) キャンバスに下絵を写し、色を塗る 2) 描いている様子や作品を相手に伝える ・電子フォーラム/TV会議 ※半分できた絵を相手に郵送する	<ul style="list-style-type: none"> できあがり予想しながら仲間と協力して壁画を制作する 相手の気持ちを意識しながら壁画を制作する 作品を通して相手に伝えたい気持ちを育てる 	図工・美術
1・2月	相手側制作	1) 相手の制作過程を知る ・電子フォーラム/TV会議 ※完成後鑑賞後作品を日本に郵送する	<ul style="list-style-type: none"> 相手の制作の進行状況を見守り、感想を伝える 相手の様子から完成作品へのイメージをふくらませる 	
3月	鑑賞 2～3h	1) 完成作品を展示・鑑賞する 2) 作品や活動の感想を伝え合う ・電子フォーラム/TV会議 3) 振り返りと学びの評価(学級・個人)	<ul style="list-style-type: none"> 完成の喜びをクラス全員で味わう 壁画の感想を出し合う 交流相手に自分たちの思いを伝える 活動を通して学んだことをまとめる 	図工・美術 外国語活動 特別活動